

【 診療科:呼吸器内科 】

【 レジメン登録番号:IP-29 】

〈 ramucirumab + docetaxel療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																
			1	2	3	4	5	6	7	8	.....	15	.....	21					
サイラムザ	10mg/kg	div	○																
ドセタキセル	60mg/m <sup>2</sup>	div	○																

【1コース期間: 21 日】

【総コース数:制限なし】

【適応癌種: 非小細胞肺癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	デキサート 6.6mg	div(30分で)
	5-HT <sub>3</sub> R Blocker 1A	
	ポララミン 5mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	サイラムザ 10mg/kg	div(60分で) 初回投与の忍容性が良好であれば、 2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。
	生理食塩水 250mL	
Rp.3	生理食塩水 100mL	div(60分で、3サイクル目 以降全開投与でも可)
Rp.4	ドセタキセル 60mg/m <sup>2</sup>	div(60分で)
	生理食塩水 250mL	
Rp.5	生理食塩水 50mL	div(全開で)

【参考文献:サイラムザ・タキソテール添付文書、Lancet 2014;384:665-73】

【備考:】